令和８年度 第１回沖縄県がん診療連携協議会 医療部会議事要旨

日　時：令和８年４月 27 日(月)15：30～16：40
場　所：Zoom を利用した Web 会議
出席者：７名
伊江将史(県立中部病院)、宮里浩(那覇市立病院)、山本孝夫（県立八重山病院）
金城達也(琉球大学病院）、安次嶺宏哉(沖縄協同病院)、古波津万里子(沖縄県保健医療介護部健康長寿課)、増田昌人(琉大病院がんセンター)
欠席者：３名
中村陽二(北部地区医師会病院)、浅野志麻(県立宮古病院)、島袋百代（NPO パンキャンジャパン沖縄支部）
陪席者：１名
豊福真理子（琉大病院がんセンター）

【報告事項】
１．令和７年度 第２回医療部会議事要旨について
伊江部会長より、資料１に基づき説明があった。
２．ＡＹＡ世代のがん患者向けパンフレットの周知・活用について
古波津委員より、資料２に基づき、４月から、沖縄県の HP に掲載されているとの報告があった。
３．その他
増田委員から、情報提供として、以下３つの報告があった。
(1) アピアランスケアについて、厚労省課長通知が、都道府県部長宛にあった。今後、都道府県拠点病院は、研修実施と担当者の配置、院内アピランスケア検討会の設置が求められているとの説明があった。
(2) 小児拠点病院とゲノム拠点病院制度の大幅な変更が実施されるとの報告があった。
(3) がん診療連携拠点病院の指定要件が７月末に公表される予定であるとの報告があった。

【協議事項】
１．委員の選任について
資料３のとおり、承認された。
２．部会長、副部会長の選任について
前年度に引き続き、今年度も部会長に伊江委員、副部会長に宮里委員、新たに金城委員が副部会長に決定した。

３．北部・宮古・八重山医療圏における血液内科外来・腫瘍内科外来・放射線治療外来の達成状況について

伊江部会長より、資料 4 に基づき、宮古病院の血液内科外来医師の変更について、確認された。

４．第 4 次沖縄県がん対策推進計画（連携協議会版）の中間評価について

(1) 第 4 次沖縄県がん対策推進計画（連携協議会版）ロジックモデル

増田委員より、資料 5-1 に基づき、説明があった。

(2) 中間評価用データ集について

増田委員より、資料 5-2 に基づき、説明があった。

(3) 評価シートひな形について

増田委員より、資料 5-3 に基づき、ニーズ評価、セオリー評価、プロセス評価、インパクト評価について、説明があった。

(4) 実際の中間評価について

増田委員より、当日資料の配布はなかったが、評価シート作成後、委員の方へ委員等意見欄の記入の依頼があった。

金城委員より、ロジックモデルの運用について質問があり、増田委員より、部会意見を統合し、提案を作成し、連携協議会の議論を経て、沖縄県に提出するとの回答があった。

５．拠点病院の指定要件の変更に対する提案について

増田委員より、拠点病院の指定要件の変更に対する提案について説明があった。

増田委員より、5 月中に各委員へ、満たしていない指定要件について再確認いただくよう依頼があった。

６．次回の開催日程について

5 月下旬開催予定

７．その他

以上

令和８年度 第２回沖縄県がん診療連携協議会 医療部会議事要旨

日　時：令和８年６月５日(金)　16：30～17：40
場　所：Zoom を利用した Web 会議
参加者：７名
山本孝夫（県立八重山病院)、中村陽二(北部地区医師会病院)、金城達也(琉球大学病院）、古波津万里子(沖縄県保健医療介護部健康長寿課)、島袋百代（NPO パンキャンジャパン沖縄支部)、徳元亮太（沖縄がん教育サポートセンター)、増田昌人(琉大病院がんセンター)
欠席者：４名
伊江将史(県立中部病院)、宮里浩(那覇市立病院)、安次嶺宏哉(沖縄協同病院)、浅野志麻(県立宮古病院)、
陪　席：２名
酒向摩貴子(沖縄県保健医療介護部健康長寿課)、豊福真理子(琉球大学病院がんセンター)

【報告事項】
１．令和８年度 第１回医療部会議事要旨について
　金城副部会長より、資料１に基づき、説明があった。
２．医療部会委員一覧
　資料２のとおり、確認された。参加した新委員より自己紹介があった。
３.北部・宮古・八重山医療圏における血液内科外来・腫瘍内科外来・放射線治療外来の達成状況について
　増田委員より、資料３に基づき、報告があった。
４．その他

【協議事項】
１．医療部会が所掌する分野の第４次沖縄県がん対策推進計画（連携協議会版）の中間評価について
　増田委員より、資料４に基づき、説明があった。
(1) 中間評価方法について
　増田委員より、当日配布資料に基づいて、5 段階評価の手順（ニーズ評価、セオリー評価、プロセス評価、インパクト評価、コストパフォーマンス評価）について説明があった。
　5 月 8 日の第 1 回連携協議会で修正案が承認された。それを受けて、個別政策評価シートを各部会委員、WG 委員に配布し、意見を収集することとした。7 月 6 日の幹事会、8 月 7 日の第 2 回連携協議会で中間評価報告書の概要を審議すると、説明があった。
(2)「個別施策」の中間評価について

増田委員より、委員の方へ、個別施策評価シートについて、各専門分野に基づく意見等の記入の依頼があった。

２．拠点病院の指定要件の変更に対する提案について

増田委員より、7 月 31 日に拠点病院の指定要件の公表がある。何か要望や提案がある場合は、増田委員にメールまたは電話にて問合せてほしいとの依頼があった。

３．次回の開催日について

6 月末または 7 月初旬開催

４．その他

増田委員より、当日配布資料 6 について協力依頼があった。

令和８年度 第３回沖縄県がん診療連携協議会 医療部会議事要旨

日　時：令和８年７月 24 日(金)　17：00～18：10
場　所：Zoom を利用した Web 会議
参加者：８名
伊江将史(県立中部病院)、山本孝夫（県立八重山病院)、浅野志麻(県立宮古病院)、金城達也(琉球大学病院）、安次嶺宏哉(沖縄協同病院)、古波津万里子(沖縄県保健医療介護部健康長寿課)、徳元亮太（沖縄がん教育サポートセンター)、増田昌人(琉大病院がんセンター)
欠席者：３名
宮里浩(那覇市立病院)、中村陽二(北部地区医師会病院)、島袋百代（NPO パンキャンジャパン沖縄支部)
陪　席：２名
知念　崇（琉大病院がんセンター)、豊福真理子(琉球大学病院がんセンター)

【報告事項】
１．令和８年度 第２回医療部会議事要旨について
　金城委員より、資料１に基づき、説明があった。
２．がん診療連携拠点病院等の指定要件の改定案について
　増田委員より、資料 2-1 から資料 2-3 に基づき、説明があった。
　主な内容として、2040 年を見据えたがん医療提供体制の見直し、都道府県がん診療連携協議会の機能強化、国立がん研究センターの役割明確化、院内がん登録データの活用推進、アピアランスケアへの対応強化等について説明があった。
　また、令和８年７月 31 日に正式な指定要件が公表される予定であり、今後、各医療機関において対応を進める必要がある旨説明があった。
　古波津委員より、県から各拠点病院へ改定内容（案）の情報提供を実施済みであることが報告された。
３．その他

【協議事項】
１．医療部会が所掌する分野の第４次沖縄県がん対策推進計画（連携協議会版）の中間評価について
　(1) 中間評価方法について
　　増田委員より、資料３に基づき、説明があった。
　(2) 個別施策評価シートについて
　　増田委員より、資料 4-1 及び資料 4-2 に基づき、説明があった。

医療部会が所掌する各施策について、事務局作成の評価シートを委員へ送付し、各委員から評価及び意見を収集することとなった。収集した意見を反映した上で、次回部会において協議する予定である旨説明があった。

２．北部・宮古・八重山医療圏における血液内科外来・腫瘍内科外来・放射線治療外来の達成状況について

増田委員より、資料５に基づき、説明があった。

北部地区医師会病院における血液内科外来については、病院側の受入体制は概ね整っており、現在は事務手続き等の調整を行っている段階であるとの報告があった。

３．次回の開催日について

事務局にて日程調整を行った上で、候補日を委員へ連絡することとなった。

４．その他

令和８年度 第４回沖縄県がん診療連携協議会 医療部会議事要旨

日　時：令和８年８月 21 日(金)　16：00～17：15
場　所：Zoom を利用した Web 会議
参加者：５名
伊江将史(県立中部病院)、山本孝夫（県立八重山病院)、金城達也(琉球大学病院)
古波津万里子(沖縄県保健医療介護部健康長寿課)、増田昌人(琉大病院がんセンター)
欠席者：６名
宮里浩(那覇市立病院)、浅野志麻(県立宮古病院)、中村陽二(北部地区医師会病院)
安次嶺宏哉(沖縄協同病院)、島袋百代（NPO パンキャンジャパン沖縄支部)、徳元亮太（沖縄がん教育サポートセンター)
陪　席：２名
知念　崇（琉大病院がんセンター)、豊福真理子(琉球大学病院がんセンター)

【報告事項】

１．令和８年度 第３回医療部会議事要旨について
　議事進行の都合上、資料１の説明を省略した。

２．がん診療連携拠点病院等の指定要件について
　増田委員より、資料 2-1 から資料 2-3 に基づき、説明があった。
　がん診療連携拠点病院等、小児がん拠点病院及びがんゲノム医療拠点病院の指定要件改定について説明があった。今後は指定要件の見直しが 3 年ごとに実施されること、新たな現況報告書による再申請が予定されていることが報告された。また、拠点病院には地域のがん医療の質向上や連携体制の強化が求められるとともに、アピアランスケアやリンパ浮腫対策、治験情報の提供、BCP 整備などへの対応が新たに求められることが説明された。さらに、緩和ケアの充実や各種診療体制・連携体制についてホームページ等での情報公開が必要となる旨説明があった。

３．小児がん拠点病院等の指定要件について
　増田委員より、資料 3-1 から資料 3-3 に基づき説明があった。
　小児がん拠点病院について、従来の全国 15 拠点を中心とした体制から、各都道府県に小児がん拠点病院を整備する方向で制度改正が進められていることが報告された。

４．がんゲノム医療中核拠点病院等の指定要件について
　増田委員より、資料 4-1 から資料 4-3 に基づき説明があった。
　がんゲノム医療についても各都道府県に中間拠点病院を配置する方向性が示された。

５．医療機関の選定要件の修正案について
　増田委員より、資料 5-1 から資料 5-4 に基づき説明があった。
　主な修正内容として、以下４項目について説明があった。
　(1) ⑩肺がん分野の選定要件の修正について
　(2) ③甲状腺がん、⑪骨・軟部腫瘍、⑰小児がん分野の症例数の緩和について

（3）⑪骨・軟部腫瘍、⑫難治性皮膚がん、⑰小児がん、⑱ＡＹＡ世代のがん、⑳遺伝性腫瘍分野の選定要件の明確化について

（4）肝胆膵分野を、⑦肝臓がん、⑧胆道がん（胆のう・胆管）、⑨膵臓がん分野に分けることについて

修正案については、各ワーキンググループ及び医療部会委員から承認を得ており、今後、連携協議会委員へ諮ったうえで確定する予定との説明があった。

６．その他

【協議事項】

１．医療部会が所掌する分野の第４次沖縄県がん対策推進計画（連携協議会版）の中間評価について

増田委員より、前回説明した評価シートについて、9 月以降に各委員へ送付し、意見及び評価を依頼する予定である旨説明があった。

２．北部・宮古・八重山医療圏における血液内科外来・腫瘍内科外来・放射線治療外来の達成状況について

増田委員より、資料７に基づき、説明があった。

北部地区医師会病院における血液内科外来について、令和８年９月 11 日から血液内科外来が開設される予定であり、中頭病院血液内科の友寄医師が月１回診療を行う予定であることが報告された。

３．次回の開催日について

９月下旬開催予定。

４．その他